

「2019年9月政治意識月例調査」

【調査の概要】

1. 調査期間
2019年9月6日(金)～9月8日(日)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,368人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD追跡法)
4. 回答数(率) 1,216人(51.4%)
固定電話 636人(60.6%)
携帯電話 580人(44.0%)

—内閣支持—

第1問 あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

1. 支持する	47.5 %
2. 支持しない	32.6
3. わからない、無回答	19.9

—支持する理由—

第1問SQ1[第1問で「1.支持する」の人に] あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

1. 政策に期待が持てるから	9.4 %
2. 支持する政党の内閣だから	15.8
3. 人柄が信頼できるから	8.5
4. 実行力があるから	19.8
5. 他の内閣より良さそうだから	44.2
6. その他	1.6
7. わからない、無回答	0.9

(分母= 577 人)

—支持しない理由—

第1問SQ2[第1問で「2.支持しない」の人に] あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

1. 政策に期待が持てないから	32.7 %
2. 支持する政党の内閣でないから	10.3
3. 人柄が信頼できないから	30.7
4. 実行力がないから	8.1
5. 他の内閣の方が良さそうだから	10.1
6. その他	3.5
7. わからない、無回答	4.5

(分母= 397 人)

—今の支持政党—

第2問 今、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党	37.3 %
2. 立憲民主党	7.2
3. 国民民主党	0.7
4. 公明党	2.6
5. 日本維新の会	3.2
6. 共産党	3.4
7. 社民党	0.2
8. れいわ新選組	0.6
9. NHKから国民を守る党	0.2
10. その他の政治団体	0.7
11. 特に支持している政党はない	37.1
12. わからない、無回答	6.9

—日韓関係の現状評価—

第3問 日本と韓国は、太平洋戦争中の「徴用」をめぐる問題や、輸出国の優遇措置をめぐる問題などで対立が続いています。あなたは、今の日本と韓国の関係について、どのように感じていますか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 非常に懸念している	32.4 %
2. ある程度懸念している	36.2
3. あまり懸念していない	15.1
4. まったく懸念していない	8.9
5. わからない、無回答	7.4

—政府は韓国に対しどう臨むべきか—

第4問 あなたは、日本政府が韓国に対しどのような態度で臨むべきだと思いますか。次の2つから1つ選んでください。

1. 関係を改善するために、歩み寄ることが必要だ	35.3 %
2. 歩み寄ってまで、関係改善を急ぐ必要はない	55.0
3. わからない、無回答	9.7

—消費税引き上げ 制度の理解度—

第5問 消費税率の10%への引き上げまで1か月を切りました。今回の引き上げにあわせて、外食などを除く飲食料品の税率を8%にすえおく「軽減税率」や、キャッシュレス決済で支払った人にポイントが還元される制度が導入されます。あなたは、これらの制度についてどの程度理解していますか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. よく理解している	7.9 %
2. ある程度理解している	43.0
3. あまり理解していない	31.3
4. まったく理解していない	11.9
5. わからない、無回答	5.9

—年金の給付と負担に対する考え方—

第6問 厚生労働省は、公的年金の給付水準について、経済が順調に成長した場合でも、およそ30年後には現役世代の平均収入の50%余りにまで目減りするという検証結果を公表しました。年金の給付水準と負担について、あなたのお考えは次の2つのうちどちらに近いでしょうか。

- | | |
|--------------------------------|--------|
| 1. 将来の給付水準を維持するためなら、負担を増やしてもよい | 39.5 % |
| 2. 将来の給付水準が下がっても、負担は増やしたくない | 42.6 |
| 3. わからない、無回答 | 17.9 |

—厚生年金適用拡大への賛否—

第7問 政府は、将来受け取る年金の水準を維持するため、厚生年金に加入するパートなど短時間で働く人の範囲を拡大することを検討しています。これに対し、企業側は「保険料の負担が増える」として慎重な検討を求めています。あなたは、厚生年金の適用範囲の拡大に賛成ですか、反対ですか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 賛成 | 57.2 % |
| 2. 反対 | 23.4 |
| 3. わからない、無回答 | 19.5 |

—新内閣が取り組むべきこと—

第8問 安倍総理大臣は、9月11日に内閣改造を行います。あなたは、新しい内閣が、何に最も力を入れて取り組むべきだと思いますか。選択肢を6つ読み上げますので、1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 景気対策 | 20.1 % |
| 2. 財政再建 | 14.6 |
| 3. 社会保障 | 28.0 |
| 4. 外交・安全保障 | 10.8 |
| 5. 憲法改正 | 5.3 |
| 6. 格差の是正 | 10.6 |
| 7. その他 | 0.7 |
| 8. わからない、無回答 | 10.0 |

—米中貿易摩擦の日本経済への影響—

第9問 アメリカと中国の貿易摩擦が激しさを増しています。あなたは、米中の貿易摩擦によって、日本経済にどの程度影響があると思いますか。次の4つの中から1つ選んでください。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 大いに影響がある | 29.0 % |
| 2. ある程度影響がある | 53.5 |
| 3. あまり影響はない | 6.8 |
| 4. まったく影響はない | 0.7 |
| 5. わからない、無回答 | 10.0 |

—立民・国民会派合流の評価—

第10問 立憲民主党と国民民主党は、安倍政権に対抗するため、衆議院と参議院の両院で会派を合流することで合意しました。あなたはこの動きを評価しますか。評価しませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 評価する	18.9 %
2. 評価しない	26.9
3. どちらともいえない	45.2
4. わからない、無回答	9.0

—花粉症の薬 全額自己負担の賛否—

第11問 公的医療保険の財政を改善するため、健康保険組合連合会は、市販薬と同じ効能の花粉症の治療薬を医療保険の適用から外し、全額自己負担とすべきだとする提言をまとめました。あなたは、この提言に賛成ですか。反対ですか。

1. 賛成	20.2 %
2. 反対	64.3
3. わからない、無回答	15.5